

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
1	総務部	<p>県として物価高騰対策の強化をしてください。</p> <p>子育て世代の支援も必要ですが物価高騰により皆様の生活における経済的な負担は大きく疲弊しています。行政の支えを必要としています。</p>	美濃加茂市
2	総務部	<p>地方公務員の育児短時間勤務の対象を小学校3年生まで拡充をしてください。育児短時間勤務の実施に伴って発生する職員の人員不足を補う非常勤職員の配置をしてください。</p> <p>一般行政職や教員の養育する子が就学するまでの期間に利用できる育児短時間勤務制度について、子の就学後から小学校3年生までの期間にも利用できる同様の制度を県独自で創設することを求めます。また、育児短時間勤務の実施に伴って発生する職場の人員不足を補う非常勤職員等の配置を行うよう求めます。</p>	関市
3	総務部	県有を含む公共施設のトイレの洋式化をしてください。	山県市
4	危機管理部	<p>防災情報の発表エリアの細分化の取り組み状況について進捗を明らかにしてください。また、実現への手立てを教えてください。</p> <p>中津川市は面積が広い。地形的にも旧中津地域と恵北の2つに分かれる。警報による休校・休園にも関係する気象予報を中津川北・中津川南と分けて発表してください。</p> <p>以前「中津川市における気象予報の発表エリアの再開について、県は、防災気象情報の発表エリアの細分化を気象庁および岐阜地方気象台に要請している。また、中津川市も、県と合わせて細分化を行うよう岐阜地方気象台に要望しております。引き続き県からの細分化の実現に向けて、気象庁及び岐阜地方気象台に働きかけてまいる所存。今年こそはと、一生懸命要望活動を入れたい」とのご回答をいただきました。</p>	中津川市
5	環境エネルギー生活部	<p>製紙会社の排煙について、対策を強めてください。</p> <p>恵那市には、大きな製紙会社の王子マティリアルと中小企業の東栄製紙があります。特に東栄製紙からでる排煙でご近所の市民の方から、「呼吸器官の病気があるので、胸が苦しい」という訴えがあり、県の環境課（恵那土木事務所）へ、相談にいきましたが、「基準値内なので、県としては介入できない」という回答でした。が、実際胸が苦しいという訴えがあり、困っている方がいらっしゃいます。その方ばかりではなく、臭いやすなどの汚れを訴える住民の方もいます。呼吸器系の疾患を持っている方は、煙突をもう少しあげて欲しい、と訴えています。（6m以下であると申請がいらない？）企業活動は大切ですが、住民が困っていますので、真摯に対応していただくのが、行政の務めではないかと考えます。ちなみに、市の環境課は県の管轄だから、とのことで、あまり相談にのっていただけません。王子マティリアルのほうは、地域で対策委員会を作っているようですが、東栄製紙のほうは、地域の委員会のようなものはありません。</p>	恵那市
6	環境エネルギー生活部	<p>莊川産業廃棄物最終処分場施設計画の白紙撤回をしてください。</p> <p>平成元年に莊川の六厩に建設が予定されている産業廃棄物処分場は、中部圏域をはじめ、関東圏域、関西圏から18品目を26年間にわたって廃棄することになっています。</p> <p>地元住民からは大反対の声が上がり、高山市議会でも特別委員会を設置して市民の声を実現するため行動しています。市長は、「ここは適地ではない。」と発言して意思表明しています。処分場は庄川の水源近くに建設される計画で、地元だけでなく庄川流域に住む富山県の住民も水源地を破壊する恐れがあるとして反対しています。7月7日に、建設に反対する富山県の神通川、庄川水系7つの漁業共同組合が、「飛越7漁協河川環境保全連盟」を結成し、7月7日を「飛越地方の河川環境を見つめる日」とする協書に調印されました。7漁協が連携し、産廃処分場の建設に反対の意思を示す署名運動などに取り組む方針とのことです。多くの住民の切実な声を受け止めて、許可権者の岐阜県知事は、処分場の白紙撤回を表明してください。</p>	高山市
7	環境エネルギー生活部	鳥獣被害対策の推進をしてください。特にハンターの養成をしてください。	中津川市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
8	環境エネルギー生活部	山林における熊被害の実態調査を行うとともに、熊の被害対策事業に取り組んでください。	恵那市
9	環境エネルギー生活部	外国人差別、高齢者差別、女性差別の芽を摘む教育、啓発に取り組んでください。	中津川市
10	環境エネルギー生活部	<p>PFASについて、県として土壤検査（岐阜基地含む）を実施し、原因の究明をしてください。</p> <p>3～6に関し、昨年度も同様の要求をしましたが、十分な回答が得られなかつたので、今年度も、要ります。いまだに、汚染源の解明が進んでいません。水質調査だけでなく、水源周辺の土壤調査を求めます。また、岐阜基地内の土壤調査も要求いたします。各務原市は、三井水源地での活性炭による浄水を進めていますが、国の暫定目標値を安定的に下回っているから安全であるといって、これ以上のPFAS対策を講じてくれません。</p> <p>昨年末に行われた2回目の血液検査では、ほとんどの人が前回と同じ結果でした。体内にあるPFASの量はさほど変化がなかったことになります。</p>	各務原市
11	環境エネルギー生活部	PFAS汚染対策の財源を国に求めると同時に県としても財政支援をしてください。	各務原市
12	環境エネルギー生活部	<p>多くの問題を抱えたリニア中央新幹線計画は、県としても住民の命と暮らしを守る上で、住民の立場に立って、事業の再検証を行い、見直し・中止を国に求めてください。</p> <p>1、リニア中央新幹線建設工事に伴う瑞浪市大湫町における地下水位の低下や地盤沈下の影響による生活・環境の破壊は深刻である。①電磁波による沿線の子どもが、血液がんになる恐れがある。②東海道新幹線が今日70%ぐらいの乗車率であり、リニアを必要としていない。③東海道新幹線が、津波などの災害に遭った場合の代替として必要としているが、リニアこそトンネル（80%）のため地震の被害を受ける。④おびただしい環境破壊である。⑤残土の処理問題（有害残土の問題等）⑥東海道新幹線と比べて1時間半短縮するために東海道新幹線の4倍もの電力を消費する。省エネ社会に向かっているのに逆行である。⑦巨大都市圏構想の“核”として事業が進められていますが、今日一極集中は、地方の衰退を進めることになります。⑧アルプストンネルを掘ることが出来ても、維持することはできない（30年持つか心配）⑨大地震によるトンネル崩壊の危険は、東海道新幹線の比ではありません。</p>	瑞浪市
13	環境エネルギー生活部	リニア中央新幹線工事長島トンネル名古屋方工事で、黄鉄鉱が排出され、ヤード内に積み上げて仮置きされている。最終処分先も決まっていない。県は現在のヤード内でいつまで仮置きするのか、その期日を把握されておられたら教えてください。（工事残土を安全に処分してください。）	恵那市
14	環境エネルギー生活部	昨年の回答には「先進ボーリング」を実施するとの回答があった。長島トンネルも赤河断層近くまで工事は進んでいると思います。県として確認されれば、課題など情報公開してください。	恵那市
15	環境エネルギー生活部	<p>大湫町の水抜け問題の対応策が確定するまでは、赤河断層を横断する長島トンネル工事をストップするよう、JR東海に申し入れてください。</p> <p>瑞浪市大湫町の水抜け事故の事実から、長島トンネルでの水抜けは特に不安です。</p>	恵那市
16	環境エネルギー生活部	大湫町の地下水位低下や地盤沈下に関する対応について、JRに対して更なる検討を求めてください。	県委員会
17	環境エネルギー生活部	大湫町の地下水位低下や地盤沈下への原因究明や対策が明確になるまでは、全工区について一旦工事をストップするよう申し入れてください。	県委員会 恵那市
18	環境エネルギー生活部	「中部総合車両基地北側発生土置き場」に関し（以下19～22）、地域及び下流の住民として、永久的な影響がある埋立であり、少なくとも水質及び土壤汚染については、法に基づく事後調査の実施について意見書に記載をしてください。	中津川市
19	環境エネルギー生活部	要対策土の埋立地について、「用地を取得する範囲」が図示されていないが、永久的な管理が可能となるよう、公道接道、異常時の確認据削の影響部分も含め、その権限（所有権）を取得されるよう意見書に記載をしてください。	中津川市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
20	環境エネルギー生活部	<p>計画では、要対策土からの滲出水、シート外暗渠管からの流出水、地表の表流水をあわせて集水枠に集められ、処理の上、ため池に放流とされています。シートが安全に管理されることは当然ですが、万一の事態のために、シート内外の暗渠管からの無処理の排水は、直接ため池放流ではなく、ため池外周を経て、調整池として新設された洪水吐以降に放流されるようにしてください。</p> <p>「旧ため池」は下流100haの農地に利用されています。貯留されることによりその影響が停滞し、農業用水への影響が懸念されます。放流水のため池下流辺原川への放流を意見書に記載をしてください。</p>	中津川市
21	環境エネルギー生活部	<p>現況の盛土に問題があり、安全な盛土とするよう意見書に記載をしてください。</p> <p>盛土予定地下流部では深さ8mでN値15の部分があり、軟弱な地盤で、ため池の貯水の影響により、地下水位が高く、地表下0.1~0.8mの位置にあるとされています。湿地上に恒久的処分場を設置することは、水分との接触を招き、管理施設の沈下、破損の危険があります。表土を剥いだとしても、水位の影響は避けられません。</p> <p>盛土形状をZ型とし、盛土を要対策土の上にずらしながら埋め立てる、「逆盛土」を提案していますが、造成が困難であり、不安定な盛土となり、盛土の安全が確保されないと考えます。シート下には暗渠管、ノリ下には集水枠、沈砂池が設置されさらに不安定となります。ため池からの距離を取り、不安定なZ型の盛土ではなく台形の盛土とすることが必要です。</p>	中津川市
22	環境エネルギー生活部	<p>車両基地内と基地北側の合計40万m³の要対策土はどこから搬入されるのか明らかにしてください。車両基地内の要対策土の計画を明確にするよう、意見書に記載をしてください。</p> <p>基地北の発生土置き場は、瀬戸、駒場トンネルの併せて30万m³とされていますが、瀬戸、駒場トンネルだけで30万m³の要対策土が出土する根拠が示されていません。また基地内の10万m³の発生地は明らかになっていません。</p> <p>両方で40万m³の要対策土を車両基地周辺に集積させる、巨大な要対策土処分30万m³は、分散、小規模で安定させる現在の処理理念と反します。東濃地域で広域な処理をめざすのではないかと懸念されます。</p>	中津川市
23	健康福祉部	<p>下呂温泉病院や金山病院など市内の公的病院の深刻な医師不足に対して、実効性のある県の対応と支援をしてください。</p> <p>市民は、病気によっては50キロ以上も離れた医療機関に通い不便を強いられ、救急の場合も遠方の病院に搬送される事例が増え、居住不安が増しています。</p>	下呂市
24	健康福祉部	<p>飛騨圏域に「乗用車型ドクターカー」を配備してください。</p> <p>医療過疎地域の重症救急をカバーするため、夜間や悪天候でも救急搬送できるドクターカーを飛騨地域に整備してください。近年、心臓に起因する重症救急も増えており、高齢化が進む医療過疎地域には、ドクターカーが助かる命を救う命綱となります。県立多治見病院や中津川市民病院に導入されているような「乗用車型ドクターカー」を飛騨地域にも整備してください。</p>	下呂市
25	健康福祉部	<p>国保上矢作病院のベッド数を削減しないでください。</p> <p>病床数の削減が医療構想で示されています。地域における公的病院には、一律の病床数削減ではなく、緊急時にも対応できるベッドの確保や機能の維持が必要です。採算だけでベッド数を減らさないで下さい。</p>	恵那市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
26	健康福祉部	<p>国保上矢作病院は、地域住民のいのちと暮らしを守るために必要不可欠な存在として位置づけていただきたい。</p> <p>恵那市において公立医療施設の経営改善と今後の課題を検討されてきました。恵那市地域医療ビジョン・恵那モデルでは、上矢作病院は人員配置基準・運転資金・建物の老朽化等問題とし、当面は病院として継続するとしつつも診療所化を視野に計画が進められています。医療機関の連携や機能分化は今後も検討されていく課題ではあります。地域医療を長年担ってきた上矢作病院の役割は今後もますます重要です。地域住民のいのちと暮らしを守るために必要不可欠な存在として位置付けていただきたい。</p>	恵那市
27	健康福祉部	国保上矢作病院の継続のために、医療スタッフの確保に支援をしてください。	恵那市
28	健康福祉部	<p>中津川市坂下診療所の病院復活を目指し、県から助言をしてください。</p> <p>中津川市坂下診療所を医療法人純正会に民間譲渡し、回復期病床76床で病院機能を復活させ、中津川市の医療を充実する要望署名23118筆（有権者の約3分の1）が集まり、市長に提出。市議会には請願書を提出し、「継続審議」となりました。岐阜県として、市民の期待に応えていただくよう、お願いします。</p>	中津川市
29	健康福祉部	無痛分娩できる医療機関の増設をしてください。	中津川市
30	健康福祉部	<p>県内の病院の経営調査を実施し、赤字医療機関に県独自の支援をしてください。</p> <p>物価や人件費高騰で病院経営は危機的な状況です。県独自の補助金を要望します。国の補助金や診療報酬の見直しを国に要望してください。（県委員会、恵那市）</p>	県委員会 恵那市
31	健康福祉部	救急・夜間診療、急性期入院ができる上矢作病院機能の継続を続けられるよう、恵那市への支援と共に、国の医療政策に、上矢作病院の実情と要望を反映するよう働きかけてください。	恵那市
32	健康福祉部	医療労働者の賃金引き上げができるよう各報酬の引き上げを国に働きかけてください。	中津川市
33	健康福祉部	<p>重度障がい児を受け入れ可能な病院・施設を東濃圏域に設置をしてください。</p> <p>現在、重度障がい児者を受け入れてくれる病院・施設が東濃圏域にありません。児の場合は、中津川市民病院がありますが、大人の場合の受け入れ病院・施設がありません。各務原市近辺にはあるようですが、恵那市からだと、交通の便が悪く、愛知県の方に行かざるをえません。親も高齢になると、親自体の体調の問題や休息も必要です。何としても、東濃圏域に一ヵ所だけでも作って頂きたいです。</p>	恵那市
34	健康福祉部	<p>医療的ケアが必要な子どもの居場所を県が中心となって確保してください。</p> <p>国の政策にて各市町村で医療的ケア時の居場所について確保していく方針が示されていますが実情は整備が追いついていません。単独の自治体での運営では無く周辺自治体と組合立の施設を管理すれば経済的な負担は小さく維持できると考えます。</p> <p>県が中心になって進めていただきたいです。</p>	美濃加茂市
35	健康福祉部	県内の病院に、ナースセンターを通して就職する看護師に、就職支援をして、看護師不足の解消をしてください。。	県委員会
36	健康福祉部	新型コロナワクチン接種の助成制度を創設してください。	山県市
37	健康福祉部	新型コロナ感染症の社会的検査を自主的に行っている高齢者施設、福祉施設に助成をしてください。	県委員会
38	健康福祉部	帯状疱疹ワクチン接種の助成制度を創設してください。	山県市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
39	健康福祉部	<p>65歳以上の高齢者に対する帯状疱疹ワクチン接種年齢を、病気で免疫抑制剤を使用するなどリスクが高い人には、5歳刻みでなく、いつでも接種できるように制度の拡充をしてください。</p> <p>全身性エリテマトーデスなど自己免疫疾患によって免疫抑制剤を服用している方は帯状疱疹に罹患すると重症になるハイリスク患者であるため、主治医からは帯状疱疹ワクチンを早くに接種したほうがいいといわれた。しかし、77歳ということで今年度は定期接種の対象ではない、3年待たないと受けられない。10年以上前より介護を受けられている年金生活の高齢のご夫婦であり、4万円以上かかる自費での任意接種は生活への負担が大きいと躊躇しておられる。美濃市はこれまで任意接種に助成を行ってこなかったため、対象年齢にならないと助成がない。6月議会で取り上げ質問したが財政状況を理由にできないという答弁であった。国に拡充を求めるとともに県として早急に助成制度をつくっていただきたい。</p>	美濃市
40	健康福祉部	<p>加齢性中等度難聴に対し、補聴器購入助成制度の創設をしてください。</p> <p>県内自治体でも徐々に拡大しています。大きな財源ではなくてもキッカケ作りが重要と考えます。一般質問でも取り上げていますが実施していません。（美濃加茂市）</p> <p>75歳になると難聴者が増え、80歳代では80%を超えると言われています。聴こえ辛さから、ともすれば家に引きこもりがちになります。補聴器が高額なため、購入をためらう高齢者が多くおられますので、高齢者の社会参加や明るい生活支援ために、補聴器購入への助成をお願いします。（中津川市）</p> <p>高齢化が進み、加齢性難聴者が増えています。高額な補聴器購入には、低年金者は手が届きません。助成制度を県として設け、市町村の取組を後押ししてください。（下呂市）</p> <p>「聞こえ」の問題は、認知機能に深く影響する、という研究報告もあります。認知症予防の第一は、家の外に出て行く、です。そのとき、聞こえが悪い場合は家に引きこもりがちになります。寝たきりの第一原因は「認知症」です。医療費の削減にも寄与します。（恵那市）</p>	恵那市 岐阜市 県委員会 中津川市 飛騨市 瑞浪市 美濃加茂市 山県市
41	健康福祉部	高齢者等の買い物難民の支援のために、移動販売の奨励と補助金制度の創設をしてください。	山県市
42	健康福祉部	飛騨市は、一般会計でやっていた福祉事業のいくつかを介護保険特別会計に転用していますが、それは大幅な剩余金と準備基金が出てしまっているからです。本来なら次期計画のなかで保険料を引き下げて調整すべきものです。こういうやり方が許容されると、介護保険制度の根幹が狂ってしまいます。県として技術的助言をしてください。	飛騨市
43	健康福祉部	<p>県内の介護職員の待遇は他産業と比較し、どのような水準ですか。他産業並みになるよう国に働きかけしてください。</p> <p>介護職員の待遇は、他産業と比較して低い。介護労働者が不足しているため介護施設や在宅サービスが受けられません。</p>	中津川市
44	健康福祉部	介護保険料、介護保険サービス利用料の軽減のため、県としての支援をしてください。	中津川市
45	健康福祉部	介護保険法による「保健福祉事業」への不適正な福祉事業の転用についての県の見解を伺います。	飛騨市
46	健康福祉部	<p>昨年度引き下げた訪問介護の報酬を、元に戻すよう国に要請してください。</p> <p>介護保険の訪問介護は、ホームヘルパーの移動時間が介護報酬の算定対象とされないため、移動距離が長くなりがちな中山間地の事業所の経営は厳しくなっています。昨年から、訪問介護基本報酬が引き下げられたことで困難に拍車がかかっています。高山市は、支所地域（一部の支所に限定）へ支援に入った際の補助金制度を設けていますが、ガソリン等の高騰などで決して十分な額になっていません。また、ヘルパー不足で支援回数を減らさなければならない状況もあります。</p>	高山市
47	健康福祉部	高山市合併前の旧町村のような広大な地域の訪問介護の基本報酬を引き上げるよう国に要請をしてください。	高山市
48	健康福祉部	介護労働者の賃金引き上げができるよう各報酬の引き上げを国に働きかけてください。	中津川市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
49	健康福祉部	<p>介護保険料に占める国庫負担を50%から60%に引き上げるよう国に要請し、払える保険料にしてください。</p> <p>介護保険の財政構成と規模について、現在公費が50%となっているところを、60%に引き上げ、上がり続ける介護保険料を下げるよう国に働きかけてください。高齢者の負担する「介護保険料」は制度開始から2倍を超える金額となっています。高齢者の負担の限界を超えて上がり続ける介護保険料を止めなければなりません。（高山市）</p>	高山市
50	健康福祉部	<p>訪問介護事業所に県独自の補助をしてください。</p> <p>訪問介護が事業所閉鎖やヘルパー不足で危機的な状況にあることから、ヘルパー派遣事業に対する支援強化が切実に求められています。制度の改善が望まれますが、国による改善を待つだけでなく、利用者が少ない地域での事業運営やヘルパーの処遇改善を支えるための県による適切な支援策を求めます。（関市）</p>	関市 高山市
51	健康福祉部	<p>65歳以上の障がい者の居宅介護（ホームヘルパーサービス）が実質的に継続されるよう、市町村に財政支援をしてください。</p> <p>障害者のためのヘルパー派遣事業の実施をめぐり、いわゆる「65歳問題」が指摘されています。65歳以上の障害者に、障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行を強要することは不適切です。障害者総合支援法と介護保険法の目的が異なることを踏まえ、65歳以上の障害者の居宅介護（ホームヘルプサービス）が実質的に継続されるようにする予算措置を講じて市町村支援をおこなうよう求めます。</p>	関市
52	健康福祉部	<p>子育て世代の負担軽減のため、国民健康保険料(税)について、18歳未満の均等割分の公費負担をしてください。</p> <p>未就学児までの補助ではなく18歳年度末までの減免を検討していただきたい。（美濃加茂市）</p> <p>同様に納税しているのに各自治体で異なる支援となっているので不公平感があります。</p> <p>一般質問にて取り組んでいますが予算の優先順位から未実施の状況です。（美濃加茂市）</p> <p>子どもの国保料（税）の均等割を免除について、令和5年度（2023年）から未就学児に対する均等割の5割の負担軽減措置が実施されることになりました。市負担が4分の1となっています。対象年齢及び軽減割合の拡充と、自治体負担が軽減できるように国に働きかけていただきたい。（中津川市）</p> <p>子供の数が多い世帯ほど負担が重くなり、少子化対策にも逆行しています。また、収入の無い子供にまで課せられる均等割負担は課税原則にも反します。（下呂市）</p> <p>国保には、社会保険にはない均等割りがある。子どもが生まれたら、おめでたいことなのに、生まれた時点から均等割りが発生する。公平性を言うのであれば、均等割りを無くすべきであり、せめて18歳までの均等割りは公費で負担をするべきです。（県委員会）</p>	県委員会 美濃加茂市 中津川市 下呂市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
53	健康福祉部	<p>国保税の県統一化を、医療提供体制の格差がある中、強引に進めないでください。</p> <p>市町村ごとに医療事情が違い、療養費も違う。中津川市は病院数や病床数が少なく、医療の供給の水準が低いため、療養費も低い。国民健康保険料の統一化により中津川市の保険料は高くなっています。国民健康保険料の県内統一化は中止していただきたい。療養費に見合う保険料になるようにしていただきたい。（中津川市）</p> <p>県は市町村に対し、『保険料水準の統一を反映した標準保険料率を参考に決定するよう助言につとめる』と昨年回答されていますが、実際はそのようになってしまん。『県はあくまで技術的助言をするのであって、市町村は従う義務はないこと。また、国保税額は市町村の自治事務として、地域の実情に応じて各市町村で決定すること。県の示す標準保険料率は、参考値に過ぎないこと。』をもっと市町村に周知し、市町村の自治を尊重して国保税を決定できるように技術的助言に努めてください。（下呂市）</p> <p>統一化により、医療水準が高い市町村は保険料が低くなる一方、高山市の様な医療費水準の低い市町村は保険料が高くなります。その対応として、高山市は県インセティブと国民健康保険財政調整基金を活用していく事としていますが、そうなると基金や繰越金の活用方法が限定され、市独自の保健事業等に影響があるとのことです。例えば、医療費を増やさないよう、健康を維持するために、健康体操等の取り組みを積極的に行っていきます。（高山市）</p>	県委員会 中津川市 下呂市 高山市
54	健康福祉部	<p>高すぎる国民健康保険料を協会けんぽ並みに引き下げられるよう国庫負担の増額を国に求めつつ、県としても支援を増額してください。</p> <p>1兆円の公費投入で、国保料を抜本的に引き下げ、協会けんぽ並みに保険料を引き下げることを国に要請してください。全国知事会や全国市長会も「国保の構造問題」として、公費投入・国庫負担を増やして国保料の引き下げることを要望し続けています。（高山市）</p>	県委員会 各務原市 高山市 中津川市
55	健康福祉部	<p>国保会計に、一般会計から法定外繰入をすることを止めさせる國の方針を撤廃するよう、国に要請してください。</p> <p>「国保の都道府県化」で、市町村が一般会計から国保会計に繰入を行っている、自治体独自の保険料の軽減をやめさせ、その分を住民の負担増に転嫁させることを撤回するよう国に要請してください。</p>	高山市
56	健康福祉部	<p>国保資格確認書の一括送付を、県として推進してください。市町村に財政支援をしてください。</p> <p>国保資格確認書の一括送付は「自治事務なので最後は自治体の判断」との厚労大臣答弁を県下の市町村に周知して、県として市町村の裁量権を認め、資格確認書の一括送付を推進することを求めます。また、市町村が一律交付の事務に必要とする予算を県で措置するよう求めます。</p>	関市
57	健康福祉部	国へ子ども医療費無償化制度の創設を要請してください。	中津川市
58	健康福祉部	子育て支援として、県の制度として、18歳まで子ども医療費助成制度の拡充をしてください。	岐阜市 中津川市 美濃加茂市 山県市 県委員会
59	健康福祉部	受動喫煙防止を推進するために、禁煙外来治療費の助成制度を創設してください。	山県市
60	健康福祉部	<p>近年の猛暑に対して、命と健康を守るために、生活保護世帯や貧困世帯にエアコン設置支援を。国への要望と同時に、国を待たず県としての支援をしてください。</p> <p>昨年度も同様の要求をしました。県は、生活保護制度において、夏季の光熱費を念頭においた夏季加算の新設を、国に対して要望しているとの返答でした。国の返事を待たずに、県独自の夏季加算の新設、エアコン購入・修理ができない低所得者世帯への補助制度の新設をして下さい。（各務原市）</p>	各務原市 下呂市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
61	健康福祉部	<p>国に対して、生活保護に関する以下の内容を要請してください。①基準額の引き上げ②75歳以上の基準額を引き下げないこと③老齢化算を復活する事。</p> <p>生活保護の基準が低すぎます。この物価高では生活ができません。75歳を過ぎると基準が下がるのは納得できません。</p>	岐阜市
62	健康福祉部	<p>障がいのある児童の放課後等デイサービスを受け入れていただける公的な施設の増設をしてください。</p> <p>保護者のかたは、経済的な理由ばかりでなく、社会とつながっていきたいから働きたいと要望されています。しかし、現在毎日同じ施設に通えません。県の管轄であるため、中津川市の児童も受け入れているため、どうしても、一週間を通して同じ施設にいけません。そのため、保護者の働き方に制約が出てきます。また、民間が多いため、経営が成り立たないと撤退する施設もあり、子どもたちのメンタルや、親の働き方に影響がで出来ます。ぜひ、公的な施設の増設を希望します。</p>	恵那市
63	健康福祉部	児童精神科医の育成の強化を。また、就学後に発達障害児が受けられる療育やビジョントレーニングが受けられる機関の充実をしてください。	恵那地区
64	健康福祉部	障がい者や子連れが安心して外出できるような施設整備に支援をしてください。（バリアフリー化、授乳スペースの設置、大人が利用できるおむつ替えのスペース確保、スロープ部分の屋根の設置など）	中津川市
65	健康福祉部	水道水、井戸水、河川のPFAS検査の実施をしてください。	山県市
66	健康福祉部	市民がPFASに関する血液検査を実施できるように財政支援をしてください。	各務原市
67	健康福祉部	専門家や医師で作る「健康影響対策委員会」（仮称）を設置し、健康影響調査の実施と住民の健康影響評価を長期的に取り組んでください。	各務原市
68	子ども女性部	保育（学童含む）労働者の賃金引き上げができるよう各報酬の引き上げを国に働きかけてください。	中津川市
69	子ども女性部	選択的夫婦別姓制度の導入、同性婚制度の導入を国に要請してください。	中津川市
70	子ども女性部	<p>未満児保育への助成支援、保護者の就労に関係なく保育利用が可能にし、安心して出産、子育てができる環境の構築をしてください。</p> <p>一番重大事故が起こりやすい6ヶ月から2歳までの子どもが、また、人見知りが強い6ヶ月から2歳という発達上大事な時期に月10時間しか利用出来ないというのは、安全上からも、心の発達面からも、不安が大きい制度です。この制度は、半数は保育士資格があればよいとなっていますが、経験豊かな保育士が保育に当たることが重要です。県としても、市町村に公立私立の保育園現場や保護者が検討し、新しい制度が安全にできるように指導するとともに、財政上からも支援を要望します。（恵那市）</p>	中津川市 恵那市
71	子ども女性部	保育園、幼稚園などの熱中症対策を推進してください、補助金制度を創設してください。	恵那地区
72	子ども女性部	暑い日に室内で遊べる場所を作る自治体に補助金制度を創設してください。児童館が日曜に使用できるように働きかけをしてください。	恵那地区
73	子ども女性部	2026年度から子ども誰でも通園制度が開始されます。県として、市町村や保育園現場、保護者に新しい制度ができるよう指導してください。財政支援をしてください。	恵那地区

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
74	子ども女性部	<p>県有を含め、公共施設のトイレに生理用品の設置をしてください。</p> <p>三重県の吉田綾香県議がSNSで「突然の生理で困った。公共施設のトイレに生理用品を」と発信したところ、8000通を超える脅迫メールが送られ、女性の生理は女性だけの問題ではなく、社会全体の問題であることが浮き彫りになりました。6月の三重県議会では吉田県議の一般質問に対して答事は「仮に多くの人が持つても、優しい三重県人なら是とすると思う」と答弁し試験的に県庁の各トイレの個室に設置されることになりました。</p> <p>各務原市でも6月議会に一般質問を行いましたが、「衛生面や必要以上の持ち去りなど管理上の問題があるため常備する考えはない」との答弁でした。内閣府は2021年から自治体での生理用品の無償配布のとりくみを調べています。経済的な理由で生理用品を購入できない女性がいるという『生理の貧困』がコロナ禍で顕在化したことを見たものです。今年2月公表の調査結果では過半数の926自治体が無償配布にとりくんでいます。同調査によると全公立高校のトイレに生理用品を置いている都県は15で、全中学校のトイレに設置している区市町村は295に上ることがわかりました。庁舎トイレに生理用品を置いている自治体は東京都や群馬県、横浜市、熊本市など121自治体に上り、広がりつつあります。</p> <p>岐阜県でも、各自治体において、全ての女性が、突然生理用品が必要になる事態などの精神的負担を軽減し、『生理の尊厳』が守られるよう、各トイレの個室にトイレットペーパーのように生理用品が設置されるよう、強く求めます。（各務原市）</p>	各務原市 県委員会 中津川市 山県市
75	子ども女性部	<p>小規模学童保育所の災害に対する設備向上、防犯向上促進のための助成制度を創設してください。</p> <p>小規模学童保育所の中には、子どもを預かる場所でありながら耐震性、防犯などの面で問題を抱える施設が多くあります。県で設備向上、防犯向上を促すよう助成して下さい。</p>	中津川市
76	子ども女性部	<p>小規模学童保育所への交付金の加算をしてください。</p> <p>小規模学童では交付金が少なく、指導員の確保が困難です。県として小規模保育園への交付金の加算をお願いします。</p>	中津川市
77	子ども女性部	学童保育の開設時間の延長をしてください。	中津川市
78	商工労働部	<p>県独自で、中小企業、零細事業所への賃上げ促進の財政支援をしてください。</p> <p>飛騨地域の労働者の賃金は、都市部に比べて月5万円も安いと言われています。女性労働者は更に低いということが常態化されています。中小企業者の大きな悩みは、賃上げをする余力がありません。そのため直接的な支援が求められていると考えます。</p> <p>岩手県では、全国に先駆けて中小企業等支援が実施されています。是非、岐阜県でも、実施されることを要望します。（高山市）</p> <p>全国ではすでにいくつかの県が賃上げ促進のための補助制度を実施しています。最低賃金そのものが低い岐阜県では、若者の県外流出は止められない。その有効対策として、ぜひ県独自に賃上げ促進のための補助金制度をつくってください。（飛騨市）</p>	県委員会 高山市 飛騨市
79	商工労働部	障がい者、引きこもり、シルバー世代への就労補助の拡充をしてください。（就労場所の確保、情報共有含む）	中津川市
80	商工労働部	県の理念条例を改め、賃金・報酬下限額を設定した公契約条例にしてください。	中津川市
81	商工労働部	県内の全市町村が同様の公契約条例を制定できるよう指導をしてください。	中津川市
82	商工労働部	岐阜県の最低賃金を直ちに1500円に引き上げ、1700円をめざして最低賃金審議会に働きかけてください。	中津川市
83	商工労働部	中小零細企業においても最低賃金引き上げに対応できるよう、社会保険料の事業主負担の補助制度の創設を国に働きかけてください。県としても支援制度の創設をしてください。。	中津川市
84	商工労働部	特産品の開発、広告、商品化などへ、補助金制度の創設をしてください。	中津川市
85	観光文化スポーツ部	地歌舞伎など地域財産を守るための事業に助成拡充をしてください。	中津川市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
86	農政部	水田のジャンボタニシの駆除に対し、補助をしてください。	山県市
87	農政部	サルの害獣対策に補助をしてください。	山県市
88	農政部	耕作地における鳥獣被害対策について、引き続き十分な交付金、予算の確保を国に要望してください。	恵那市
89	農政部	耕作放棄地再生へ、補助金制度の創設をしてください。	中津川市
90	農政部	所得補償制度、価格保証制度の創設をしてください。	県委員会 中津川市
91	農政部	地産地消を促進する制度の推進と補助金制度の創設をしてください。 学校給食の地産地消は子どもにとっても農家にとって必要な取り組みです。ところが、学校給食の統廃合で大規模化し、中小規模の農家では賄えなくなっています。地産地消を促進するためグループ化するなどの取り組みが必要です。個々の農家まかせにせず、行政として推進できるよう指導するとともに必要な補助をお願いします。	中津川市
92	農政部	岐阜県の食糧自給率の現状報告と自給率向上に向けた取り組みの推進をしてください。	中津川市
93	林政部	住宅地に近接する山林における太陽光発電の設置に対する規制の強化をしてください。また、すでに設置されている施設に近接する住宅地の防災対策を強化して下さい。 近年、下呂市内では、山林での太陽光発電施設の設置が多発しています。その多くは、住宅地に隣接した山林、あるいは、至近距離の山林の樹木を伐採して設置されています。中には、住宅地が出水危険地帯に指定されているところもあります。これに対し関係住民の間では、集中豪雨のときの出水、住宅浸水、さらには土砂災害の不安が高まっています。下呂市内では、今後も山林における太陽光発電施設の建設が増えると予想されます。	下呂市
94	県土整備部	県道神崎高富瀬片狩公民館前周辺の改修をしてください。 別紙地図①参照	山県市
95	県土整備部	県道「岐阜巣南大野線」豊住橋南の産業廃棄物の処理がほとんど進んでいません。県が責任を持って、早期の残土処分をしてください。 所有者が転々としており、市側も静観を決め込んでいます。所有者が変わるとたまに一部撤去が行われるようですが、直ぐに終了してしまっています。市は県の側に申し出して欲しいという態度で一向に進んでいません。最近この土地を利用して金属廃棄物の選別に活用したいという業者もあったようですが、豊住川の占有利用をめぐって困難があるようです。市との調整も含め県が積極的に動いていただきたい。	瑞穂市
96	県土整備部	県道「月ヶ瀬・上矢作線」の整備促進をしてください。 この道路は、愛知県、長野県から上矢作病院に来ることで大事な道路です。 毎年道路整備について要望してきました。横道から小笠原につながる中越橋付近の国道418号線がしっかり整備されました。そこへつなげていく上でもお願いします。 そして、国道418号線の達原街道は大変です。この県道月ヶ瀬、上矢作線が整備されると長野県へ行く道として利用できます。	恵那市
97	県土整備部	国道21号バイパス大高信号から陣場野信号までの道路拡幅用地の草地管理をしてください。	関ヶ原町
98	県土整備部	県道「桑原下中線」の進捗状況と令和8年度予定事業内容、完成予定はいつか教えてください。早期の完成を要望します。 県道桑原下中線が完成しないために多くの車が迂回を余儀なくされている。	羽島市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
99	国土整備部	<p>県道「恵那峡線」沿いの桜とモミジの整備をしてください。</p> <p>県道恵那峡線は、桜ともみじが交互に植えられており、春のさくら、秋のもみじと観光の目玉でもありました。近年、桜の老木が目立ち、一時の綺麗さがなくなりました。老木の枝などが歩道に落ちてきている箇所もあります。交通量も多くなると、桜並木とはならないかもしれません、もう少し、手入れをして、観光の目玉になるように整備をお願いいたします。（老木が頑張って桜の花を咲かせているのを見るのは、忍びないです。）</p>	恵那市
100	国土整備部	<p>国道257号線（上矢作町本郷石洞から木の実地区）にある倒木の恐れのある樹木・枯れ木や道路にはみ出している草木の撤去など、道路整備の推進をしてください。</p> <p>(1)国道257号線(上矢作町本郷石洞から木の実地区)は2車線の道路であるが、両側とも 草木が生い茂り、車道にはみ出し幅員を狭めている。特に、カーブでは見通しが悪く、道路 標識が見えない箇所もあるからです。</p> <p>(2)国道257号線(上矢作町本郷石洞から木の実地区)に沿って、電気・電話線が設置されている。冬季の積雪、夏季の豪雨・防風により道路沿いにある竹林・樹木が倒れ架設された線を切断することがあった。ことし、6月11日大雨により土砂崩れや倒木による通行止めがあった。またコロナ禍前の2月14日には杉の大木が倒れ通行不能になり通勤・通学が大変困難となった。この257号線は災害時の基幹道路に指定されている。所有者個人では国道を通行制限し 整備することは不可能であるため早急に現場調査し対処していただきたい。</p>	恵那市
101	国土整備部	<p>上矢作小学校から横道にある通学路の整備をしてください。①頭上の樹木の伐採②歩道を片側に寄せてカラー塗装をする。</p> <p>恵那市立上矢作小学校から機道方面にある通学路は途中頭上を樹木が繁っていることからときに枯れ枝が落下等があり又歩車道の区分がありません。通学路の安全を担保するうえで最善の策を要望するものです。（別紙地図②参照）（恵那市）</p> <p>①頭上の樹木の材採 ②歩道を片側に寄せてカラー塗装をする</p>	恵那市
102	国土整備部	県道「岐阜美濃線」藍川区間（大蔵台バス停から小島山トンネル西南出口バイパス合流地点まで）に自転車道の整備をしてください。。	岐阜市
103	国土整備部	岐阜市鶯谷トンネル西口付近に大雨が降ると雨漏りひどく、通行止めになることがあります。車が動けなくなったりことがあります。早めの通行止めの手配をしてください。また、トンネル内照明を一刻も早くLED照明にしてください。（別紙地図③参照）	岐阜市
104	国土整備部	県道「岐阜美濃線」大蔵山トンネルの照明をLEDにしてください。	岐阜市
105	国土整備部	県道の自転車通学路の確保と整備の推進をしてください。	中津川市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
106	国土整備部	<p>国道363号線に付随する歩道の整備をしてください。（別紙地図④参照）</p> <p>国道363号線。『風の子』コーヒー店前よりゲートボール場入口までの約400m、山岡町黒羽根に位置する道路拡幅工事を求めます。第1点 明智町より野志峠を越えるあたりから、草木茂る歩道は、コーヒー店を前にしたあたりで突然寸断して道路と一体となり、立っているポールにロープが緩く縛りつけられ「ここから歩道に入るな」と、拒否の意志を示すかのような状態になっています。これまでもこれからも立派な歩道が存在しながら、誰も利用できない歩道部分の草刈り・清掃・維持管理をどこの責任で行うのか、速く解明する必要ありました。</p> <p>第2点 総体的に見て道路事情の良い山岡町にあって、制限速度以上の速度で走っている車も多い中で、人家もないこの箇所が車道も狭く勾配がきついカーブになっており、ミラーはあっても見通しの悪さと雑木林の林立で見えづらい。さらに雨降りや凍結時には、ブレーキペタルを瞬時に踏込んでしまうような危険な箇所になっている。その理由は、対面交通のためのセンター線はあっても、排水側溝も両側に無いまま、雨水は道路を流れ下っています。（カーブミラーを過ぎたあたりから狭い蓋の無い側溝が見られますか・・・）</p> <p>結論は一つ、「国道があっても使えない国道は国道とは言わない」。来年4月には、「恵南中学校統合」によって、やむにやまれず自転車や歩いて通学する生徒も出るでしょう。今後の為にも早急にこの二つの問題点を一度に解決されるよう求めます。</p>	恵那市
107	国土整備部	<p>美濃市伊瀬地区「県道上野関線」交差付近の安全対策をしてください。</p> <p>伊瀬地区から県道に出る車と県道を南下する車の事故が2023年4月に発生した。さらに2年ほど前にも南下する車が地区内に左折するため減速したが後続の車が予測できず追突し、車は横転して大きなけがを負われた。</p> <p>カーブと高低差により見通しが悪く、地区の住人は十分注意して県道に出るようにしている。しかし、県道を南下する車は交差点があることが分かりにくく、70キロ以上で下っていくため、大変危険である。</p> <p>2023年度より自治会を通じて要望し、中濃県事務所や美濃市にも相談をしており、交差点ありの標識など設置された。しかし、大矢田モミジトンネルの開通により通行車両が増え、危険な状況が続いている。昨年度の自治会要望に対して関警察署は「横断歩道の設置は通学路でもなく、横断需要も少ないとから、新たに設置するよりもどこでも渡れる現状のままでよいのでは」の見解を受けている。とのこと。しかし、要望の主な狙いは通行車両の減速であり、この対策は有効である。また、ここでの横断は必ずしも少なくはない。毎日のように反対を散歩するために横断する人や、遊びに行く子どもや自然観察授業のため横断する小学生の集団もたびたびある。</p> <p>今年度はこの交差点を含む範囲が道路舗装の更新と白線の引き直し区間になっており、これに合わせて実現していただきたい。（別紙地図⑤参照）</p>	美濃市
108	国土整備部	岐阜市六条片田2丁目5-14交差点、一時停止など安全対策をしてください。（別紙地図⑥参照）	岐阜市
109	国土整備部	県道の白線が消えているところが増加しています。白線の整備をしてください。（岐阜市加納新本町4交差点、別紙地図⑦参照）など	岐阜市
110	国土整備部	県道68号（恵那白川線）恵那市長島町久須見上本郷地内以下3点を要望します。①線形を変えカーブを緩く。②南側の山林を削って、日照時間の確保。③当面追い越し区間を追い越し禁止に。	恵那市
111	国土整備部	<p>県道「岐阜巣南大野線」豊住橋、上五六橋付近に街灯の設置をしてください。</p> <p>この付近の街灯がなく非常に暗くなっている。特に冬場の高校生の自転車通学の際には危険である。街灯の設置については、市を通して土木事務所に要望が出されている。</p>	瑞穂市
112	国土整備部	<p>岐阜市栗野西1南交差点の南側道路の間の用水路にある大きな木の伐採をしてください。</p> <p>大雨時危険あり。（別紙地図⑧参照）</p>	岐阜市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
113	県土整備部	<p>濃飛横断自動車道建設地（例中津川市千旦林1350-1）の草刈りをしてください。</p> <p>飛横断自動車道建設地の草刈りについて、中津川市千旦林～茄子川を南北に縦断する濃飛横断自動車道の建設が行われています。建設予定地の大半はすでに岐阜県が買収しています。業者による工事が行われている場所以外の土地の草刈りが行われていません。岐阜県で該当場所の草刈りをしてください。（隣接する住民により、草刈りを随時行っていますが、傾斜地もあり、住民の多くがこうれいしゃのため、危険です。例、千旦林1350-1 小林駿 と岐阜県との土地売買契約時に草刈りを岐阜県で行ってほしいと口頭で依頼しました。県から草刈りは一度もされていません）</p>	中津川市
114	県土整備部	<p>県道「岐阜巣南大野線」豊住橋、上五六橋付近の除草や樹木伐採の頻度を上げてください。</p> <p>この付近ではよく歩道まで樹木の枝などが歩道まで垂れ下がり危険な状況がよくある。この付近ではよく歩道まで樹木の枝などが歩道まで垂れ下がり危険な状況がよくある。</p>	瑞穂市
115	県土整備部	<p>JR関ヶ原駅と関ヶ原古戦場記念館間の歩道の植栽管理の強化をしてください。無理ならば撤去し、蓋の設置をしてください。</p> <p>県関ヶ原古戦場記念館の建設に合わせて関ヶ原駅から跨線橋に向かう歩道に植栽がされました。草刈りの管理が行き届いていません。昨年同様の要望に対する回答は「通行の支障になる場合は伐採をする」とのことでしたが、ガードパイプの下に幅50センチほどの狭い範囲なので通行の支障になることはありません。むしろ景観を意識した植栽なので、道路維持課ではなく古戦場記念館として管理をしてほしい。それが無理なら植栽をやめて草が生えないようにふたをしてください。</p>	関ヶ原町
116	県土整備部	県道にあるバス停を点検し、屋根・ベンチなどの整備をしてください。	岐阜市
117	県土整備部	<p>河川改修の早期推進をしてください。</p> <p>中津川市ではリニア関連工事が複数カ所で行われ、緑地が減り、雨天時に用水路から水が溢れるといった被害が複数報告されています。住民のくらしを守るため早急に対策が必要です。</p>	中津川市
118	県土整備部	岐阜市山田川の浚渫をしてください。（大洞から国道156号線交差地点まで）	岐阜市
119	県土整備部	<p>揖斐川左岸堤防道路（安八町西結、瑞穂市横屋）を自転車などの通行が安全にできる道路にしてください。</p> <p>樽見鉄道鉄橋下から東海道本線揖斐川橋梁までの堤防道路は、狭い坂道になっており朝の通勤通学時間帯は非常に混雑している。そこを高校生が自転車で行き来しているがあまりに危険である。市議会でも一般質問（地元に議員に質問を依頼）などを通じて要望が出されているが、市側は安八町の敷地内だから市としては「何もできない」の一点張りである。ここを通って向かい側の大垣市内の高校に通う高校生がいるが、だれがみても非常に危険な状況が続いている。</p>	瑞穂市
120	県土整備部	<p>美濃市蕨生小保木地区対岸の対策強化をしてください。</p> <p>対岸の河川敷でのバーベキューや焚火によって煙やにおいが家の中まで届く。飲酒したり、花火をしたり音楽を流すなど深夜まで騒音がある。遊びの石投げが家にも飛んできて目隠しのよしづが破損した。夕方から夜にかけては車のライトで家が照らされ光害となる。バーベキューごみの放置や大型ごみの不法投棄も見られる。注意するとトラブルにもなりかねない。土日を中心に平日も多数の人や車が入り込む。昨年春より中濃県事務所や美濃市役所に相談をしているが有効な手立てが打たれていない。秋から今年5月までは河川敷への車の侵入が止められていたのでよかったが、6月より防災上の理由でバリケードがなくなると河川敷利用がまた増えてきた。昨年は連休やお盆には河原が人と車でいっぱいになる状況であった。一番近くの住人は耐え切れずに転居せざるを得なくなってしまった。河川敷への車の侵入を管理して制限する対策をお願いしたい。（別紙地図⑨参照）</p>	美濃市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
121	県土整備部	<p>市内一級河川中川の浚渫と擁壁の修繕を進めてください。</p> <p>瑞穂市内には一級河川が18本ありますが、これまで水があふれることのなかったところでも、雨が大量に降るとあふれ出るようになってきました。例えば中川の上流は堤防がないところですが、旧来はいくら雨が降っても全て下に流れていっていました。ところがここ数年前から田畠にあふれる箇所が出てきました。その大きな原因としては気温上昇のためか、藻が大きく成長するようになり水の流れを妨げていると思われます。藻や泥を浚っていただき水が流れやすいのないようにしていただきたい。</p> <p>併せて中川の擁壁が傾いてきているものがあるので修繕をお願いしたい。市に対しても現状を報告し対応をお願いしていますが、なかなか具体的な動きになっていません。中川だけではなく他の河川においても藻の成長が早くなっていると聞いています。</p>	瑞穂市
122	県土整備部	木曽川水系連絡導水路事業について、水資源公団に住民説明会開催を求めてください。	岐阜市 県委員会
123	県土整備部	木曾川水系連絡導水路事業で、地下水への影響、災害時の被害想定などの検証を国に求めてください。	県委員会
124	都市建築部	<p>県東部広域水道料金の引き下げをしてください。</p> <p>多治見市では9月議会に水道料金の値上げが提案される。物価高騰のこの時期に水道料金を値上げさせないため、県営水道料金の値下げを求める。（多治見市）</p> <p>県下市町においては、老朽管の更新、安全な水源の確保、給水人口の減少などを原因として、料金の引き上げが行われようとしています。近年の経済状況の中で、生活に最低必要な「水」の料金引き上げは生活に直接影響を与える、大きな問題です。東京都の夏季の基本料金減免など、生活を守る視点から、全国的に自治体独自に負担軽減を実施する自治体が増加しています。岐阜県東部広域水道事業としても、当初よりダム負担金、幹線配水路建設など、全国的にも高料金として経営され、現在、月20m³で受水11市町では平均3771円、受水以外の27市町平均では2537円と50%近い高料金となっています。全国の用水供給事業の経営比較分析（R5）においても、経営の健全性、効率性の指標は良く、料金の引き下げを実施する経営体力はあると判断されます。生活に直接打撃を与える物価高騰、実質賃金の低下等の中、県民の生活の改善のため、県東部広域水道の料金引き下げを要望します。受水市のこれ以上の料金値上げを実施させないためにも、岐阜県としてご尽力いただきますようお願い申し上げます。（恵那市、中津川市）</p>	恵那地区 多治見市 恵那市 中津川市
125	都市建築部	民間木造住宅の耐震診断、耐震改築工事費の増額及び適用拡大（1981年から2000年までの新基準の住宅に）をしてください。	山県市
126	都市建築部	<p>通学路沿いのブロック塀の倒壊対策の推進強化をしてください。</p> <p>南海トラフ地震は確実に来ると言われています。通学路だけではなく道路沿いのブロック塀は危険です。ブロック塀に対する補助金が少なすぎるため対策が進んでいません。</p>	美濃加茂市
127	都市建築部	<p>水道管の老朽化に対し、県の補助制度を創設してください。同時に国へも要請してください。</p> <p>人口減少による使用量の減少や老朽化・漏水などで配管・修理費などの増加で、水道事業の赤字が増大しています。特に過疎地域では簡易水道が大半を占めており水道事業の収益性が低く、経年劣化も進み、漏水も頻繁に起こっています。</p> <p>赤字補填のための一般会計からの繰り入れも限界で、水道料金の大幅値上げが避けられない状況ですが、この物価高で市民の暮らしは苦しく、公共料金の値上げは耐えられません。</p> <p>住民の健康な暮らしに関わる大切なインフラの補修整備を順調に進めるために、県として補助制度を設置して下さい。全国的な問題もあり、国へも要請してください。</p>	下呂市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
128	都市建築部	コミバス・デマンドタクシーなど、市町村の地域公共交通事業に対する支援の拡充をしてください。 団塊の世代が80歳を超えるようになります。高齢者の事故を減らすためにも高齢者の免許返納をしやすくする必要があります。人口の少ない過疎地でのコミュニティバスやデマンドバス・タクシーなど地域交通の充実が必要です。県として補助金の拡充をお願いします。（中津川市）	岐阜市 中津川市
129	都市建築部	過疎地域への移住、新築・中古住宅の購入リノベーション、耐震補強への補助制度の創設をしてください。	中津川市
130	都市公園・交通局	様々な環境への影響が出ています。リニア新幹線事業そのものの検証を国に求めてください。	県委員会
131	都市公園・交通局	清流里山公園、健康の森の活用したイベントの実施を検討してしてください。 清流里山公園は、サービスエリアとして交通に優れており駐車場、施設としても広いので有効活用出来ると考えます。	美濃加茂市
132	都市公園・交通局	JR関ヶ原駅にエレベーター設置をしてください。 利用者数2000人の壁があり前に進んでいません。町は昨年のイベントで鉄道利用者に景品をプレゼントするなど、交通渋滞の緩和も合わせて関ヶ原駅の利用を促進しました。 県関ヶ原古戦場記念館に海外の観光客を呼び込むためにも、エレベーターは必要と考えます。県の積極的な施策を求めます。	関ヶ原町
133	教育委	不登校児の居場所の確保と金銭的な負担軽減をしてください。 不登校からの引きこもり、80-50問題と社会問題に発展します。学校以外の居場所作りには経済的な負担が大きく市町村単位ではなかなか手が出せません。単独ではなく組合での運営も検討し県が中心となって進めていただきたい。	美濃加茂市
134	教育委	以下の費用の無償化をしてください。補助教材費、クラブ活動費、修学旅行費、校外学習費	山県市
135	教育委	現場の教員と懇談し、要望を聞き、不要・普及の業務を削減し、教員の長時間労働の解消をしてください。 多くの教員が病休、休職に追い込まれ、教員は定年まで持たない職業になった感があります。20代、30代でやめる若年退職者も目立つようになりました。また、教職課程をとる学生たち、特に教育に志のある学生が教員を志望しなくなりました。	瑞浪市
136	教育委	教員の長時間労働を無くすため、教員の増員をしてください。	瑞浪市
137	教育委	小中学校の熱中症対策に県の財政支援をしてください。 学校の体育館のエアコン設置は学習環境や災害対策の視点から喫緊の課題ですが、岐阜県の小中体育館のエアコン設置率は7.8%にとどまっています。（令和4年度）猛暑の日中、グランドに立つと地上50センチの高さで50°Cほどになります。せめて体育の事業を屋内でとなっても体育館も30°Cを超える熱さです。 災害時の避難所を兼ねる体育館がこの設置率の低さでは避難所の意味もなしません。市は文科省、総務省などの財政措置率の高い支援策を模索していますが、数があるため財源に苦慮しています。ぜひ県独自の財政支援を制度化して早急に実施してください。（飛騨市） 小中学校にクーラーを設置し、暑い日でも体を動かせるようにしてください。特に、避難所になっている体育館は、早急に冷暖房を整備する事が求められます。県としても補助してください。学校プールに屋根を付けてください。水温と気温が高くて、プールに入れない学校、保育園・幼稚園が増えています。プール遊びや授業を通じて、こどもたちは、体力をつけ、水に慣れて泳げるようになっていきます。（恵那市、中津川市） 小中学校の給水ウォーター、日陰の設置などしてください。（中津川市）	飛騨市 恵那市 中津川市
138	教育委	県立高校の体育館にエアコンの設置をしてください。	県委員会

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
139	教育委	県独自の少人数学級の推進をしてください。	中津川市
140	教育委	小中学校教職員の増員と待遇の改善をしてください。県費の非常勤講師の増員をしてください。	中津川市
141	教育委	岐阜県として子どもの権利条約、意見表明権などを全県で推進をしてください。	中津川市
142	教育委	小中学校に浄水器の再設置をしてください。	各務原市
143	教育委	美濃加茂市に夜間中学の開設をしてください。	美濃加茂市
144	教育委	<p>学校給食費無償化をしてください。</p> <p>学校給食無償化について県独自の学校給食無償化推進を図ること、特に、国が小学校給食の無償化を実施し中学校給食無償化を先送りにする場合には、県による当面の措置として中学校給食無償化を実施することを求めます。（関市）</p> <p>義務教育は無償の観点から働きかけをしています。県内で実施出来ている自治体もありますが、子育て支援として統一的な補助をお願いいたします。義務教育なのに在住する土地によって支援が異なるのはおかしいと考えます。（美濃加茂市）</p> <p>小中学校の給食費無償化は多くの人の要望です。給食費は保護者負担となっている、との根拠で行政は答弁しますが、日本共産党の吉良よし子さんの国会質問で、各自治体で無償にすることはかまわない、という答弁がありました。そして、東京都で、給食費の無償化が実現しました。現在貧困率も高くなっています。子どもたちの健康を考えていくためにも、給食費は無償化にすべきです。（恵那市）</p>	<p>恵那市 岐阜市 関市 中津川市 美濃加茂市 山県市</p>
145	教育委	県立高校の洋式トイレ化の推進をしてください。	山県市
146	教育委	<p>高校生への主権者教育の充実を。性教育と人権教育の充実をしてください。</p> <p>議員による公開討論の傍聴など。</p>	中津川市
147	教育委	<p>通学できない高校生のために、食事付きの寮や下宿の創設をしてください。またそのための補助制度の創設をしてください。</p> <p>学校が集中する最寄り駅などに下宿があれば、若者の県外流出、また県外からの流入を促す施策として必要です。共働き世帯が増え、弁当の持参が負担になっています。また、売店がない学校もあり、生徒が不便を感じています。食事の持参は夏場の食中毒の心配もあります。</p>	中津川市
148	教育委	県立高校に給食の導入をしてください。	中津川市
149	教育委	高校の制服購入、教材費、教科書代に助成をしてください。	中津川市
150	教育委	高校生の無償学習支援をしてください。	中津川市
151	教育委	義務教育期間と同様、高校生にも通級等の合理的配慮を進めてください。職員の増員をしてください。	中津川市
152	教育委	高等教育以降の合理的配慮の拡充をしてください。	中津川市
153	教育委	高等教育以降の不登校対策、対応機関の創設をしてください。 引きこもり対応とは別に、学習支援なども必要です。	中津川市
154	教育委	<p>小学生（特に低学年）が、通学時、熱中症にならないような熱中症対策の強化をしてください。</p> <p>異常とも言える暑さは一過性ではなく危険な状態で早急な対応が求められます。登下校は学校の管轄外と言われますが、実際に登下校で問題が生じたときに学校は関係ないとは言いにくい状況です。教科書も重く特に低学年は危険です。登下校時に給水して対応していますが下校中に無くなってしまうこともあるそうです。県の予算で支援していただきたいです。</p>	美濃加茂市

2026年度日本共産党岐阜県委員会予算要望書

番号	担当部	要望項目	要望者
155	教育委	<p>学校給食の県産米、県産農産物、県産食材の価格引き上げ分は、岐阜県の補助率を1/3から1/2へ引き上げて対応してください。</p> <p>いま飛騨市は独自に 地元の有機米や有機農産物を積極的に学校給食に取り入れています。それらの価格差は公費で賄っていますが、止まらない物価高騰に苦労しています。</p> <p>そこには県産のコメ、野菜、小麦など給食食材の価格が引き上がるでは市の大きな財政負担となります。これはどの市町村も共通した悩みだと思います。県は、補助率3分の1を2分の1に引き上げ、市町村の学校給食の財政支援をしてください。</p>	飛騨市
156	教育委	<p>岐阜県立学校体育施設開放事業において、夜間開放並びに屋内運動場（体育館等）に対象を拡充してください。現在の検討状況と開放の時期の見込みを教えてください。</p> <p>①運動したくとも人、場所、道具、時間がないの声あり。②大垣市内では北部体育館を公共施設管理計画の中で老朽化により廃止した。③地域にある資源を活用したい。④2024年4月から県教育委員会が施設開放及び管理に関する手続きを行うことに。ネット上から県立高校グラウンド等一部施設は利用手続きが可能に。⑤しかし夜間開放並びに屋内運動場（体育館等）については、「しばらくの間開放いたしませんのでご了承ください」とのHP上の表示。⑥2021年本会議答弁では、「市町村との連携を密にしながら、各学校の学校運営協議会の場においても、教育活動等での利用に支障がないよう留意しつつ、開放に伴う施設管理のあり方や対象競技種目等について他県の取組みなどを参考に地域の方々と検討し、その上で、より利用しやすいよう開放施設の情報を集約してホームページで公開する」と答弁。⑦現在の検討の状況はいかがか、また開放の時期はいつごろを見込んでいるか、以上の趣旨から上記項目を要求する。</p>	大垣市
157	教育委	発達障害、学習障害などの子どもに対応する医療機関、リハビリ機関の拡充をしてください。	中津川市
158	教育委	<p>教職員の発達障害の研修の充実をしてください。</p> <p>不登校児童、生徒の増えた原因のひとつとして、発達障害で困っていることが理解されていないこともあります。</p>	恵那地区
159	教育委	不登校になった時に、親と子どもが安心して相談できる第三者による相談機関の創設をしてください。	恵那地区
160	教育委	<p>不登校の子どもが通うフリースクールに運営の補助をしてください。</p> <p>子どもが不登校になると働くなくなる保護者が多いので、利用料が高くて、通うのも困難になります。いじめによる不登校など、校内の教育支援センターには、通えない子どももいます。</p>	恵那地区
161	教育委	中津川市にも特別支援学校の設置をしてください。	
162	教育委	高山市で実施しているような高校生の通学費助成制度の創設をしてください。	中津川市
163	県警	リバーポートパーク駐車場の入り口に信号設置をしてください。	美濃加茂市
164	県警	おんさい美濃加茂（夏祭り）会場の公園に降りる通路が狭く混雑時に危険と言われています。通路の拡張の検討してください。	美濃加茂市
165	県警	岐阜市中鶴3西信号機に（北進から東進方向）右折矢印を付けてください。 渋滞、特に朝がひどいです。（別紙地図⑩参照）	岐阜市
166	県警	岐阜市忠節橋北詰交差点（東行き）の矢印時間を長くしてください。（別紙地図⑪参照）	岐阜市
167	県警	岐阜市早田大通り1交差点（東行き）の矢印時間を長くしてください。（別紙地図⑫参照）	岐阜市
168	都市建築部	県営住宅の今後や集約化については、入居者及び地域住民の声をよく聞いて進めてください。	岐阜市
169	都市建築部	県営住宅の跡地を含む周辺地域の環境整備を進めてください。	岐阜市
170	都市建築部	県営住宅のエレベーター設置、バリアフリー化など住環境の改善を建て替えも含めて検討してください。	岐阜市